

# 天草の海と山に響き渡る“天龍太鼓”“天草ハイヤ”

熊本県立天草支援学校

本校は平成28年度から平成29年度にかけて、コミュニティ・スクール導入促進事業の指定を受け、『地域とともにある学校づくり』に取り組んでいます。その中で、地域の人とのかかわりを楽しみながら、様々な地域のイベントに参加しています。

今回は天草を代表する郷土芸能「南風(ハイヤ)」に関連した本校の取組をご紹介します。

## 1 天龍太鼓と牛深ハイヤ祭り

本校には「天龍太鼓」という和太鼓の演奏に取り組んでいる活動があります。平成8年より活動を開始し、現在は高等部生徒30人が毎週木曜日の昼休みに練習を行いながら、校内外で演奏をしています。

今年度は、4月15日に牛深で行われた牛深ハイヤ祭りのステージ部門に初めて招待され、地域の方の前で和太鼓の演奏をしました。初めての場所での演奏を前に、生徒達は少し緊張した様子でしたが、演奏が始まると堂々とした態度で、心を一つに合わせながら演奏することができ、大きな拍手をいただきました。これからも私達の演奏をより多くの人達に聴いていただけるよう、地域のイベントにも積極的に出演していきます。



## 2 小学部と天草南風凜風會あまくさハイヤりんぷうかい

小学部では、生活単元学習「なかよし小学部～天草ハイヤを踊ろう～」という内容で、天草ハイヤを踊る学習に取り組んでいます。ゲストティーチャーとして天草南風凜風會の方をお招きし、踊りの練習に取り組みました。

子ども達は、凜風會の方の話を聞いたり、手本の踊りや音楽に合わせて手や足を動かしたりしながら、楽しい時間を過ごしました。

2回目の来校では、これまで自分たちで練習してきた踊りを披露したり、細かい部分を一緒に踊りながら確認したりと、踊りにも磨きをかけていきました。最後には凜風會の方から首から提げる木札のプレゼントがあり、子ども達は大喜びでした。

凜風會の方と練習を進めてきた天草ハイヤですが、7月の全校集会で披露する予定です。更に、希望者は本校職員と一緒に天草ほんどハイヤ祭りの道中総踊りに出場します。地域のために本校ができることを、みんなで楽しみながら取り組んでいきます。

